

第36回大阪府作業療法学会 事前企画

伝えたい!! 第36回大阪府作業療法学会の魅力
多様性の時代!!
多様性のあるOTの働き方

第36回大阪府作業療法学会事前企画として7月29日にナイトセミナーが開催されました。

慶生会訪問看護ステーションから村橋大輔さん、大阪公立大学医学部附属病院から内園直人さん、メディケア・リハビリから中田紫乃さん（話し手順）を講師としてお招きし、OTの働き方についてお話を聞かせていただきました。『飲食OK!』ということで、参加者の皆さんの手元にはお酒やおつまみ・デザートなどを置いて、ゆったりとした雰囲気の中でナイトセミナーが開催されました。

今回は、活動報告をさせていただきます。

慶生会訪問看護ステーション 村橋大輔さん

「わくわくを大切に」という信条をもち、けん玉を使って地域の作業療法士として活躍されている村橋大輔さん。これまでの経験や地域でけん玉を使うきっかけ・OTけん玉師としての取り組みと活躍の場についてお話しいただきました。また、出会いや繋がりが増えていくことがワクワクすることの1つだとお話があり、けん玉を使った地域での活動だけでなく、地域と企業の仲介役になって健康につながるイベント運営にも尽力されているとお話をいただきました。

大阪公立大学医学部附属病院 内園直人さん

職場で初めての育児休暇（以下、育休）を1年間取った内園直人さん。育休を取ってどうだったか（良かった事）、育休中に困ったこと、育児と仕事をどう両立していくかについてお子様の癒される写真を交えながらお話しいただきました。「すべてのお父さんに聞いてほしい!」と感じるお話の内容でした。

メディケア・リハビリ 中田紫乃さん

教員を5年経験し作業療法士の道に進んだ中田紫乃さん。教員時代に感じた子供の支援について・作業療法士との出会い・作業療法士になるまでとこれからについてお話しいただきました。

質問コーナーでは、好きなことを伝えることや広報をしていくコツについて・けん玉を広げていった起源・育休を取ろうと考えている方へのアドバイス・男性が育休を取ってからの職場の雰囲気・教員を経てOTになったことで活かしていることについてなどの質問があり、活発な情報交換がされました。

次回、第36回大阪府作業療法学会事前企画 ZOOMにて開催

「急性期の作業療法!!」

トピック：急性期の魅力 ・ 急性期の精神・心理 ・ 急性期の内部障害

開催日：2022年8月30日(火)19:30～

参加費：無料

飲食OK! お酒もOK! 急性期分野で活躍する作業療法士を講師に招き、お話を聞いていただけます!

急性期分野で活躍している方、急性期に興味がある方、、ぜひ参加してみてください(*^^*)